

教育・福祉機関の職員を対象とした、児童虐待の未然防止等に関するオンライン研修について周知するものです。

事 務 連 絡  
令和 8 年 5 月 19 日

各都道府県教育委員会生徒指導担当課  
各政令指定都市教育委員会生徒指導担当課  
各 都 道 府 県 私 立 学 校 担 当 課  
各国公立大学法人附属学校担当課 御中  
各構造改革特別区域法第 12 条第 1 項  
の認定を受けた地方公共団体担当課

文部科学省初等中等教育局児童生徒課

2026 年度「教育・福祉虐待対応職員合同研修【オンライン】」の  
開催について（お知らせ）

標記研修の開催について、別添のとおりこども家庭庁支援局虐待防止対策課（以下「こども家庭庁」という。）から周知依頼がありましたので、お知らせします。

本研修は、児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応等、児童虐待への的確な対応に資することを目的に、こども家庭庁が実施する補助事業を活用して、社会福祉法人子どもの虹情報研修センター（日本虐待・思春期問題情報研修センター）が行うもので、その内容は学校等の教育機関と児童相談所との連携の在り方等で構成されています。

児童虐待を発見する上で、日々児童生徒と接する教職員の役割は極めて大きく、少しでも虐待と疑われるような点に気付いたときには、速やかに児童相談所又は市町村に通告し、福祉や医療、司法などの関係機関と適切に連携して対応することが求められます。

ついては、管内の市区町村教育委員会及び学校等の教育機関に対して周知くださるとともに、関係職員の参加に御配慮くださるよう併せてお願いします。

周知に際しては、会議・研修等の機会の活用や他の案件とまとめて周知するなど、事務負担軽減にもご配慮をお願いします。また、本研修の内容等については、直接、社会福祉法人子どもの虹情報研修センター（日本虐待・思春期問題情報研修センター）にお問い合わせくださるようお願いします。

なお、実施要項上、本研修の対象者として記載のある「子ども虐待関連業務経験通算 2 年を満した者」を「教職員経験が 2 年以上である者」と読み替えても支障ないことについてはこども家庭庁を通じて確認済みであることを念のため申し添えます。

（本研修の内容等に関するお問い合わせ）

社会福祉法人子どもの虹情報研修センター（日本虐待・思春期問題情報研修センター）  
研修部（平日 9：00～17：00） Tel：045-871-9317

【本件担当】

文部科学省初等中等教育局児童生徒課  
生徒指導室生徒指導第一係  
電話：03-5253-4111（内 3299）

事 務 連 絡  
令和 8 年 5 月 1 日

文部科学省初等中等教育局児童生徒課 御中

こども家庭庁支援局虐待防止対策課

「教育・福祉虐待対応職員合同研修」の開催について（連絡）

平素より、児童虐待防止対策の推進にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

例年、子どもの虹情報研修センターが開催しております、「教育・福祉虐待対応職員合同研修」について、本年も別添実施要綱のとおり開催する旨、同センターより案内がございました。

本研修は、こども虐待への対応における機関連携、特に学齢期以降の福祉機関と教育機関の連携の重要性に鑑み、教育機関職員、児童相談所職員及び市町村職員を対象に実施されているものとなります。

つきましては、本研修に積極的に参加いただけるよう各都道府県、指定都市の教育委員会に対する周知・案内にご協力をお願いいたします。また、都道府県に対しては、管内市区町村への本研修に係る周知・案内にご協力いただけるようお取り計らいくださいますよう、併せてお願いいたします。

**【本件担当】**

こども家庭庁 支援局 虐待防止対策課 調整係  
〒100-6090 東京都千代田区霞が関 3-2-5  
霞が関ビルディング 20 階  
TEL : 03-6859-0103

## 1. 目的

子ども虐待の予防や発見あるいは在宅での支援において、学校等教育機関の果たす役割は重要であり、教育と福祉が緊密な連携の下に子どもと家族の支援を進める必要がある。この研修は、親子関係に課題を抱える家族への理解を深めるとともに、教育機関と福祉機関の相互理解を進めることを目的とする。

## 2. 研修の構成

本研修は、(1) オンデマンド配信の事前視聴：受講者専用ページに掲載されている講義映像を事前に視聴、(2) ライブ配信の受講：オンライン上に参集して受講の2部構成になっています。また、(2)の午後の部については希望者のみの受講となります。

## 3. 日時 2026年8月5日(水) 午前の部 9:30~12:10 午後の部 13:00~16:45※

※通信状態や機器操作等の確認のため「テスト配信」を8月3日(月)に設けています。機器操作・通信に不安がある方はご参加ください。

詳細は、参加決定通知後メールでお知らせします。

## 4. 方法 オンデマンド配信による講義視聴と Zoom による Web セミナーへの参加

## 5. 内容

- 1) 研修テーマ 「地域での早期支援と予防」「共感に基づく援助関係」「協働による包括的アセスメント」「子どもの“声”と参画」
- 2) プログラム 別紙1の通り

## 6. 対象 学校や教育委員会などの教育機関、市区町村、児童相談所で子ども虐待関連業務に携わる者であって、**子ども虐待関連業務経験通算2年を満たした者**

かつ、Zoomでの参加が可能な者

例) 学校で子ども虐待関連業務に携わる者：校長等管理職、学級担任、生徒指導主事、養護教諭、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、学校医・学校歯科医など

※本研修では、地域で協働している教育機関と福祉機関の支援者が合同で学ぶ意義を一層高めることを目的に、同一自治体・地域からの参加を推奨しています。

## 7. 定員 午前の部 200名 午後の部 50名

※申込みが多数の場合、研修の受講履歴(落選履歴のある人や受講歴が少ない機関を優先)、経験年数(長い方を優先)、申込時期(早い方を優先)、地域(参加の少ない地域を優先)等を考慮、または抽選で参加者を決定。

※午後の部の申込みを希望される方は申込欄に記載してください。参加の可否は午前の部受講決定後に改めてお知らせします。希望者が定員を超えた場合は調整の後、参加の可否をお知らせします。

## 8. 申込手続

- 1) ホームページの「研修案内・申込み」【パスワード **crcjapan**】から申し込んでください。  
(別紙2参照)
- 2) 申込期間は、2026年4月22日(水)～6月8日(月)です。
- 3) 参加の可否は、申込締切後約1週間でメールにてお知らせします。その後、受講者宛に請求書や研修の詳細を掲載している研修マイページのご案内を郵送します。連絡がない場合は、研修部までお問い合わせください。

## 9. 費用

- 1) 研修費用          資料代   2,000 円

※ 研修教材(動画含む)をホームページに掲載以降は、すでに資料が提供されていますので、キャンセル及びライブ配信の出欠にかかわらず、資料代を申し受けます。

- 2) お支払い方法

研修参加決定通知書送付の際に同封されている請求書の指定口座に費用を振込んでください。振込手数料はご負担願います。

※ 2022年度より、資料代の請求・振込先は「子どもの虹情報研修センター」となっています。なお、請求書の発送等に関する一部事務を、神田交通(株)に委託します。

※ 研修教材の掲載前にキャンセルした場合、資料代は指定頂いた口座に振込で返金いたします。返金に伴う振込手数料をご負担いただくことをご了承ください。

## 10. 個人情報の取扱い

登録された個人情報は、当センターが行う、申込者との連絡、研修受講者に配布する受講者名簿の作成、業務統計、情報発信に使用します。また、神田交通(株)にも提供します。当センター及び神田交通(株)の個人情報に関する方針は、それぞれのホームページでご確認ください。

## 11. 問合せ先

- 子どもの虹情報研修センター(担当)研修部(平日9:00～17:00)

TEL 045-871-9317      FAX 045-871-8091

住所 〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町983番地

<https://www.crc-japan.net>

参加申込受付・キャンセルや研修内容に関する問合せ

研修部 TEL 045-871-9317      Mail kenshu@crc-japan.net

資料代の請求等に関する問合せ

総務課 TEL 045-871-8011

- 神田交通株式会社 （担当）原田（平日 10:00～17:00）  
〒254-0082 神奈川県平塚市東豊田 531 番 37 号  
TEL 0463-55-1313 <http://www.youbus.co.jp>

#### **午前の部:Zoom によるウェブセミナーへの参加にあたって**

- ・ Zoom のインストールをお願いします。  
Web ブラウザでの参加には機能制限があります。
- ・ パソコンまたはタブレット端末を一人一台ご用意ください。  
(スマートフォンでの参加はご遠慮ください)
- ・ カメラとマイクは不要です。イヤホンの使用をお勧めします。
- ・ 快適な研修受講には安定したインターネット通信環境が必要となります。
- ・ 受講者以外の視聴は禁止です。

#### **午後の部:Zoom によるウェブセミナーへの参加にあたって**

- ・ Zoom のインストールが必須となります (Web ブラウザでの参加はできません)。
- ・ パソコン、カメラ、マイクを一人一台ご用意ください。  
(スマートフォンやタブレット端末での参加はご遠慮ください)
- ・ 快適な研修受講には安定したインターネット通信環境が必要となります。
- ・ 受講者以外の視聴は禁止です。

#### **機器・通信等の事前確認について**

- ・ 各自で Zoom 社のホームページ上にある「ミーティングテスト」機能を活用し、事前に確認をお願いします。
- ・ (午後の部の方のみ) 記録ツール「Google スライド」へのアクセス可否の確認、操作練習もお願いします。※必要に応じてご所属の情報セキュリティ担当部署にご確認ください。
- ・ 機器操作や通信に不安がある方は、8 月 3 日（月）10:30～11:30、12:30～14:30 に実施するテスト配信にご参加ください。
- ・ テスト配信の所要時間は約 5～15 分ほどです。(個人の熟練度により多少前後します。) 上記設定時間内のご都合のいい時間にご参加ください。
- ・ 詳細は受講決定後にお知らせいたします。

# 教育・福祉虐待対応職員合同研修【オンライン】

## 1 目 的

子ども虐待の予防や発見あるいは在宅での支援において、学校等教育機関の果たす役割は重要であり、教育と福祉が緊密な連携の下に子どもと家族の支援を進める必要がある。この研修は、親子関係に課題を抱える家族への理解を深めるとともに、教育機関と福祉機関の相互理解を進めることを目的とする。

## 2 テーマ 「地域での早期支援と予防」「共感に基づく援助関係」「協働による包括的アセスメント」「子どもの“声”と参画」

## 3 対 象 学校や教育委員会などの教育機関、市区町村、児童相談所で子ども虐待関連業務に携わる者であって子ども虐待関連業務経験通算 2 年を満たした者かつ、Zoom での参加が可能な者

## 4 日 程 2026 年 8 月 5 日（水）

※テスト配信：8 月 3 日（月） 通信状態や機器操作等の確認を行います。

## 5 方 法 オンデマンド配信の事前視聴と Zoom による Web セミナーへの参加

## 6 内 容

### ① オンデマンド配信の事前視聴

受講者専用ページに掲載されている講義映像を事前に視聴

科 目	講 師	内 容
【講義 1】(60 分) 子どもの“声”と対話するために 一ひきこもり事例から考える	石川良子 (立教大学 社会学部)	子どもの“声”と対話するためには、明示されている声だけではなく、むしろ聴こえにくい“声”に意識を向けることが求められる。ここでは、「ひきこもり」経験者の語りをもとに、対話の重要性を学ぶ。
【講義 2】(30 分) ヤングケアラーの理解と支援	小林鮎奈 (こどもびあ)	近年、ヤングケアラーへの支援策が強化される一方、「ヤングケアラー」というラベリングによって子ども一人ひとりが見えなくなっていないだろうか。当事者目線から「ヤングケアラー」への支援を考える。
【講義 3】(60 分) 子どもとの関わりにおける〈大人の責任〉を問う	藪下 遊 (福井県教育総合研究所)	昨今、大人が子どもを「叱らない」「共感的に寄り添う」ことを善とする風潮が広がっているという。そうした関わりがいつのまにか子どもを追いつめていることはないだろうか。ここでは、子どもの育ちに必要な〈大人の責任〉を改めて考える。

② ライブ配信

午前の部（定員 200 名）

時間	科 目	講 師	内 容
9:30 9:45	【開会式】		開会挨拶 オリエンテーション
9:45          10:15	【講義】 子どもが施設に入 所するということ	山喜高秀 (志學館大学大学 院)	社会的養護のもとで暮らす子どもたちについて、入所に至るまでの成育歴や逆境的体験、喪失体験、トラウマ等への理解を深める。また、子どもが直面する苦難とともに、施設や学校での支援により促される成長のプロセスを学ぶ。
10:30          12:00	【シンポジウム】 施設で暮らす子どもたちの実際 ー子どもを地域で 支えるために	石井真一 (れんげ学園) 武藤亜以 (神戸市立若葉学 園) 新籾晃子 (枚方市まるっと こどもセンター) コーディネーター： 山喜高秀	施設で暮らす子どもたちの実際について、登壇者からの報告を通して理解を深めるとともに、子どもを学校や地域で支えるにあたり行っている工夫や配慮、また課題等を共有する。
12:00 12:10	【閉会式】		閉会挨拶 アンケート記入、事務連絡

午後の部（定員 50 名）

時間	科 目	講 師	内 容
13:00 13:15	【オリエンテーション】		午後の部のオリエンテーションを行った後、グループ討議の練習を行う。
13:15          15:15	【講義と演習】 施設で暮らす子どもを支える教育と福祉の協働 －模擬事例から学ぶ	高岸幸弘 (熊本大学大学院人文社会科学部)	施設で暮らす子どもを地域に迎え入れる模擬事例を題材に、教育と福祉の協働の必要性と可能性を検討する。慣れ親しんだ生活や人との別れや新たな環境への適応に伴う負担に着目しつつ、効果的かつ継続的な家庭支援や機関連携を考える。
15:30       16:30	【グループ討議】 教育と福祉のよりよい協働に向けて －子どもの自立を支えるために	－	研修全体の学びを共有し、子どもの自立を地域で支えるための教育と福祉のよりよい協働に向けて何ができるか話し合う。立場を超えた討議を通して、子どもと家族の地域での暮らしを支えるために今後具体的に取組みたいことを整理、共有する。
16:30 16:45	【閉会式】		閉会挨拶 アンケート記入、事務連絡

## 2026 年度 教育・福祉虐待対応職員合同研修【オンライン】

## 申込フォームの入力項目

ホームページの【研修案内・申込み】をクリック→パスワード「crcjapan（半角小文字）」を入力→「研修一覧」で希望する研修の「この研修に申込み」ボタンをクリック→「申込フォーム」から必要事項を入力し、「申込登録完了」まで確実に実行してください。

フリガナ ※申込者氏名	入力してください
※性別	選択してください
※年代	選択してください
※機関区分	選択してください
※地域	選択してください
※機関名称	選択してください →機関名称リストに機関名称が存在しない場合は空欄に 入力してください
部署	入力してください
役職名	入力してください
郵便番号・機関所在地・機関電話番号	自動的に表示されます 表示されない場合は備考(1)に入力してください ※書類の郵送先となります
機関電話番号(直通)	入力してください
※メールアドレス (PC メールアドレス)	入力してください
※職種	選択してください <input type="checkbox"/> 児童福祉司 <input type="checkbox"/> 児童心理司 <input type="checkbox"/> 一時保護所職員 <input type="checkbox"/> 児童家庭相談員 <input type="checkbox"/> 保育士 <input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 養護教諭 <input type="checkbox"/> SSW <input type="checkbox"/> 行政職 <input type="checkbox"/> 福祉職 <input type="checkbox"/> 心理職 <input type="checkbox"/> その他
※教育機関経験年数 (教育委員会含む)	入力してください (教育機関経験なしの方は0と入力してください)
※市区町村虐待対応経験年数	入力してください (市区町村虐待対応経験なしの方は0と入力してください)
※児相経験年数	入力してください (児相経験なしの方は0と入力してください)
※午後の部申込	<input type="checkbox"/> 申込まない <input type="checkbox"/> 申込み
※研修申込の承認	所属機関(部署)／施設長の承認を得た上で、必ず✓を入れてください
※遵守事項の誓約	申込にあたり、下記事項の誓約が必須となります。 ・本研修で知り得たいかなる個人情報についても、秘密保持を徹底してください。 ・本研修で使用した資料について、無断での転載、複製、譲渡を固く禁じます。 ・本研修の受講決定者以外の視聴は禁止です。 ・本研修の録音・録画・写真撮影は禁止です。 ・記録のため、主催者が本研修を録画することについてご了承ください。 なお、録画内容を一般公開することはございません。
※資料代宛名	請求書の宛名を入力し、費目は資料代か参加費どちらかご希望の 費目を選択してください。

※印の項目は必須入力です。

表示された機関所在地・電話番号等に間違いがありましたら当センターまでご連絡ください。

注1：全項目入力後に **確認** ボタンを押して確認画面へ進み、入力内容を確認したら、必ず **申込** ボタンを押して入力内容を送信してください。

※ 確認画面の **申込** ボタンを押さないと、入力内容が当センターまで送信されません。

注2：**申込** の後に折り返して「受付完了メール」が届かない場合は、当センターまでご連絡ください。

# オンライン研修のご案内

～教育・福祉虐待対応職員合同研修～



子どもの虹情報研修センターでは、人材ネットワークの充実を基本理念の一つに掲げ、オンライン研修でも受講生同士の討議、意見交換を活発に行えるようなプログラムを企画しています。午後の部では地元にいながら全国の受講生と交流できる機会でもありますので、ぜひご参加ください。

今年度は、「施設で暮らす子どもを支える」をテーマに、午前の部は講義とシンポジウムを行います。午後の部は、午前の部から 50 名の希望者を募り、少人数による演習とグループ討議を行います。教育と福祉のよりよい協働のために何ができるか、みなさんで一緒に考えてみませんか。機器操作のサポートも行いますのでぜひご参加ください。

## 参加申込

- 研修の要項をご覧の上、募集期間内にホームページから申込ください。

## 受講決定

- 締切後約1週間でメールにて受講の可否をお知らせします。請求書や研修の詳細をご覧になれる研修マイページのご案内を郵送します。研修当日までの流れや決定通知書等詳細については研修マイページでご確認ください。
- 【午後の部】希望者が定員を超えた場合は調整の後、参加の可否をお知らせします。

## オンデマンド 配信

- オンデマンド配信として、受講者専用ページに講義を掲載しています。
- 指定期間内に視聴してください。

## テスト配信

- 研修の2日前に行います。通信状態や機器操作等の確認を行います。
- 当日のトラブルを防ぐため、受講生は全員参加してください。

## 研修当日

Zoomによる  
Webセミナー

### 午前の部のみ受講

- カメラやマイクの準備は必要ありません。

### 午前+午後の部受講

- 午前の部はカメラ・マイクは不要ですが、**午後の部はカメラ・マイクが必須**です。

## 書類提出

- 研修後アンケート、振り返りシートの提出

## 修了証書

- 修了証書の送付はありません。

- 次の3点の確認が取れた方へ修了証書をお送りします。  
①オンライン研修への参加、②振り返りシート提出、③研修後アンケート提出

<問い合わせ先>

子どもの虹情報研修センター 研修部

☎ 045-871-9317

✉ kenshu@crc-japan.net

〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町 983 番地